



# 平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月27日

上場会社名 株式会社 レッグス  
 コード番号 4286 URL <http://www.legs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月28日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 内川 淳一郎  
 (氏名) 米山 誠  
 TEL 03-3408-3090

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	2,638	4.4	0	99.7	32	80.4	27	75.1
28年12月期第1四半期	2,759	15.6	161	52.0	165	44.4	108	85.6

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 12百万円 ( 86.4%) 28年12月期第1四半期 93百万円 ( 29.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	2.59	2.54
28年12月期第1四半期	10.28	10.07

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	6,443	4,480	68.7
28年12月期	6,427	4,649	71.5

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 4,425百万円 28年12月期 4,592百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		18.00	18.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		0.00		19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	0.7	250	36.7	250	37.2	172	30.7	16.49
通期	13,300	4.3	925	7.3	925	5.8	639	20.4	61.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	10,840,000 株	28年12月期	10,840,000 株
期末自己株式数	29年12月期1Q	390,000 株	28年12月期	406,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	10,439,853 株	28年12月期1Q	10,556,465 株

(注) 株式給付信託(J-ESOP)制度導入に伴い、期末自己株式数には、信託口が保有する当社株式(29年12月期1Q100,000株、28年12月期100,000株)が含まれております。なお、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(29年12月期1Q100,000株、28年12月期100,000株)。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、一部に改善の遅れもみられますが、緩やかな回復基調が続いております。ただし、アメリカの金融政策正常化の影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性による影響、金融資本市場の変動の影響等については留意する必要があります。

このような状況下、当社グループでは、中長期的な経営戦略に基づいて、コンテンツを活用した取り組みの強化により、従来のプロモーションに加えOEM(注1)・物販等への拡大を推進してまいりました。従来のプロモーションにおいては、戦略市場である流通および日用雑貨業界を中心に、VMD商材(注2)、WEB連動キャンペーンなど、近年の顧客の販促ニーズの変化に対応した商材提供による既存顧客の深掘りと共に、その他の業界での新規顧客開拓を行ってまいりました。その一方、TV・映画やライブイベント等と連動し、積極的にコンテンツを活用したOEM・物販にも注力してまいりました。

引き続き、付加価値の高い事業展開と生産性向上により収益力の強化を図ってまいります。また、働き方の改革として、意識改革と業務改革を進め、時間外勤務管理体制を強化しております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上高において、外食およびアミューズメント顧客向け等が好調だったものの、前年同期好調だった飲料顧客向けのカバーが出来ず、全体としては前年同期比で減収となりました。売上総利益率、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、前述の減収に加え、特に物販の中長期の収益性の向上を目的とした在庫内容の見直しを実施したため、前年同期比で減益となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は2,638百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は0百万円(前年同期比99.7%減)、経常利益は32百万円(前年同期比80.4%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は27百万円(前年同期比75.1%減)となりました。

(注1) 発注元企業の名称やブランド名で販売される商品

(注2) 商品展示効果を高めるため、店舗全体の空間デザインから商品の展示・陳列までを統合的に提供する商材およびサービス

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて15百万円増加し、6,443百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金、投資有価証券および流動資産の「その他」が増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて184百万円増加し、1,963百万円となりました。これは主に、流動負債ならびに固定負債の「その他」が減少したものの、買掛金、賞与引当金および未払法人税等が増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて168百万円減少し、4,480百万円となりました。これは主に、配当金の支払による利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点においては概ね予定の範囲内で推移しており、平成29年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,929,871	2,314,857
受取手形及び売掛金	2,766,932	2,245,798
有価証券	201,313	200,929
商品	410,476	454,494
その他	155,979	201,041
流動資産合計	5,464,574	5,417,121
固定資産		
有形固定資産	75,717	73,259
無形固定資産	24,595	22,191
投資その他の資産		
投資有価証券	347,698	434,595
その他	515,133	496,446
投資その他の資産合計	862,831	931,041
固定資産合計	963,144	1,026,492
資産合計	6,427,718	6,443,613
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	841,415	1,037,293
未払法人税等	8,429	47,909
賞与引当金	79,610	127,812
その他	458,082	368,290
流動負債合計	1,387,537	1,581,305
固定負債		
退職給付に係る負債	203,884	203,543
株式給付引当金	10,710	13,833
その他	176,240	164,499
固定負債合計	390,835	381,877
負債合計	1,778,372	1,963,183
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	220,562	220,562
資本剰余金	384,805	387,933
利益剰余金	4,022,653	3,860,065
自己株式	△184,757	△178,554
株主資本合計	4,443,264	4,290,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93,544	90,130
為替換算調整勘定	56,107	45,235
その他の包括利益累計額合計	149,651	135,366
新株予約権	56,430	55,056
純資産合計	4,649,346	4,480,430
負債純資産合計	6,427,718	6,443,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,759,067	2,638,770
売上原価	1,947,218	1,909,718
売上総利益	811,849	729,051
販売費及び一般管理費	650,804	728,552
営業利益	161,044	498
営業外収益		
受取利息	1,713	1,495
為替差益	1,164	—
受取手数料	1,374	2,348
受取保険金	—	22,455
その他	1,538	6,435
営業外収益合計	5,791	32,736
営業外費用		
投資事業組合運用損	805	—
為替差損	—	799
その他	363	—
営業外費用合計	1,168	799
経常利益	165,667	32,435
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,014
特別利益合計	—	3,014
税金等調整前四半期純利益	165,667	35,449
法人税、住民税及び事業税	83,282	46,371
法人税等調整額	△26,118	△37,931
法人税等合計	57,163	8,439
四半期純利益	108,503	27,009
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,503	27,009

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	108,503	27,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,816	△3,413
繰延ヘッジ損益	49	—
為替換算調整勘定	△18,777	△10,871
その他の包括利益合計	△14,910	△14,285
四半期包括利益	93,593	12,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,593	12,724

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。